

校長あいさつ

山形市立金井小学校
校長 田所 昭裕



平成 30 年度、本校は山形県内の小学校で最も多い 147 名の新入生を迎え、29 学級 821 名の児童と 48 名の教職員でスタートしました。山形市の北西部に位置する本校は、この 11 月で創立 118 周年目を迎えます。

今年度も、金井小学校は「わ」のある温かい学校をめざして参ります。

- (1) わたし 一人一人が主体的に学ぶ学校
- (2) たいわ 豊かな対話がはずむ学校
- (3) わらい 和やかで笑顔あふれる学校
- (4) わくわく 驚きや発見のある「わくわく」する学校

中でも、学校の主人公である子どもたち一人一人が、より主体的に学ぶことができるように、特に力を注いで参ります。今年度のキーワードを「(挑戦) チャレンジ」として、821 人の子どもたち一人一人が「もっとすてきな自分になるために、私は今〇〇にチャレンジしています！」と、自分の言葉で語るができるように支援していきたいと考えております。

子どもたちの主体的な学習を支えるのが「豊かな対話」であり、「和やかで笑顔あふれる」温かい関係です。その上で、驚きや発見のある誰もが「わくわく」する学校を「チーム金井」でめざして参ります。

樋口 PTA 会長さんからは、「保護者、学校、地域とつながる P T A」をキーワードに、学校と一丸となって活動を展開していくとの方針を示していただきました。保護者の皆様方には、「PTA 活動を通して、子ども同士の温かい関係づくりをしっかりと支え後押ししていただく。」ことをお願いいたします。

10 月 3 日 (水) には、「人とかかわりながら、学ぶ喜びを実感する子どもの育成」をテーマに、山形市教育員会委嘱の公開研究会を開催いたします。子どもの学びの姿を通して、本校の取り組みの一端をお示しできればと考えております。